

桜台だより

2025年（令和7年）1月吉日

発行・編集 桜台自治会広報部

桜台フェスティバル

令和6年

開催



防災部による災害時緊急炊き出し訓練を行いました。婦人部「さくら」の協力によりカレーライス(無料)を250食用意しましたが1時間足らずで完売してしまいました。食べられた皆さんからは「とても美味しい」と好評でした。

場外では「青空市場」が開かれ、子供たちによる「子供マルシェ」でブランドの姉崎ダイコン約300本や寄付で集まった品々を大きな声で売っていました。



子供マルシェの売り上げ収益金3万円を市原市
子供未来部へ寄付しました。
南小24名の子どもたちががんばってくれました。

イベント企画部の新規格 「お餅とお菓子のバラマキ大会」



新たに「豆まき」ならぬ「お餅とお菓子と御ひねりのバラまき大会」が会館前で行われました。1部は小学生低学年対象に玄関口からかけ声共にばらまかれ、続いて2部は高学年対象に外階段の上から勢いよくばらまかれ、子供たちは我先にと必死に袋にいっぱい詰め込んで歓声を上げていました。





会館内では、文化体育部担当による、「うで自慢の作品展」が開かれ、素晴らしい作品の数々が出品されました。会場を訪れた皆さんから「素人離れしているね」と声が聞かれ、来年は即売会などを企画して欲しいとの声もあったとか？



そのほか、花ボランティアの「手作り雑貨」花や野菜、高級感あるレザーオブジェ、エコクラフトの手作り籠など趣味を生かしたもののが所狭しとならんで飛びように？売れていました。そのほか花ボランティ